

2021年7月30日(金) 第2843回例会(ガバナー公式訪問) 形式:対面 天候:くもり 合唱:奉仕の理想

会長 室伏学 幹事 望月博文

事務所:神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内 TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

例会場:ニューウェルシティ湯河原 例会日:毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

室伏学

本日は国際ロータリー第2780地区・田島透ガバナーの公式訪問でございます。感染拡大が収束しない中、神奈川県西の端と静岡県東の端に跨る、第2780地区では最も遠い、湯河原ロータリークラブに、田島ガバナー、ようこそお越しくございました。心より歓迎いたします。木村隆也ガバナー補佐におかれましても、先々週の前回例会に続いてお越しくございまして、誠にありがとうございます。

会員の皆様におかれましては、田島ガバナーのお考えをしっかり受け止めて、当クラブの活動、また、個々の会員の行動に、反映してまいりますよう、お願いいたします。

当例会場「ニューウェルシティ湯河原」は熱海市泉地区でございます。本日のガバナー公式訪問も静岡県の要請に従いつつも、慣例通りに湯河原芸者も交えて懇親会を開催いたします。もちろん感染拡大防止には充分にご注意いただき、マスク飲食にもご協力くださいますよう、お願いいたします。

伝統的に「親睦第一」を掲げる当クラブは、今年度、創立60周年を迎えます。2022年3月25日には、当例会場「ニューウェルシティ湯河原」において、「創立60周年記念式典」を開催する予定でございます。詳細は、高杉尚男実行委員長を中心に、これから練り上げて参りますが、その頃にはワクチン接種も大いに進展し、感染拡大が過去のものになっていることを夢見ております。

本日が会員の皆様にとって、有意義な時間になりますよう、よろしくお願い申し上げます。

出席報告

会員	24名	出席率	95.65%
欠席	2名	前回の修正出席率	90.91%
(免除者)	1名	前々回の修正出席率	86.96%
ゲスト	1名	事前メイクアップ	0名
ビジター	2名		

ビジター 第2780地区ガバナー 田島透君(ふじさわ湘南)
第9グループガバナー補佐 木村隆也君(小田原)
ゲスト 米山奨学生 トン・タット ミンフィ 君

幹事報告

ガバナーより

1. クラブ活性化ワークショップも二日後となりました。当日の資料を、配信させていただきます。資料に関しては、YouTubeでご視聴いただきます貴クラブ関係委員会のみならずにも転送をお願いいたします。添付資料をご確認頂き、実り多きワークショップとなりますよう皆様のご支援、ご協力を、何卒よろしくお願い致します。
2. 『COVID-19(新型コロナウイルス)に関する地区及びクラブ運営ガイドライン』をお送りいたします。ご査収の程、よろしくお願い申し上げます。

連絡事項

8月の例会は、6日、13日、20日、27日の通常例会です。

スマイル Box 7/16~7/29

国際ロータリー2780地区ガバナー 田島透君(ふじさわ湘南)
国際ロータリー2780地区第9グループガバナー補佐 木村隆也君(小田原)

湯河原ロータリークラブの皆様、本日はよろしくお願い致します。

室伏学君・望月博文君

田島ガバナー、木村ガバナー補佐、本日はご指導くださりましてありがとうございます。

伊藤伸之君

田島ガバナーようこそ、ご指導宜しくお願いします。

神谷一博君

本日は国際ロータリー第2780地区田島透ガバナーようこそお越し頂きました。ご指導よろしくお願い致します。

石田浩二君

この度、湯河原温泉観光協会として熱海市伊豆山地区災害に関して広く義援金をつる事となりました。12月20日までと長期間となりますがご協力の程宜しくお願い申し上げます。

小倉高代君

田島ガバナー、木村ガバナー補佐、本日は湯河原ロータリークラブにお越しくござり有難うございました。田島ガバナーが本年度「デジタル化推進委員会」を発足してくださり有難うございました。国が9月「デジタル庁」を開設するにあたり、10月10日・11日「デジタルの日」に向けて早速辻委員長を始め委員会の人たちとイベント企画中です。クラブの代表としても1年間努めさせていただきます。宜しくお願いします。

(およろこび、一部スマイルは次号掲載します)



こんにちは。第 2780 地区ガバナーの田島でございます。まず先日、お隣の熱海において発生しました土石流災害について、心よりお見舞い申し上げます。地区として、なるべく早く被災地に義援金を送らせていただこうと考えています。皆さまの中には被災された方と様々な関わりもあるかと思っておりますので、どうか勇気づけていただきたくお願い申し上げます。

1. コロナ禍における会員数

私がコロナ禍の一報に触れた最初の瞬間は、毎年継続していますインド NID(国民接種の日)奉仕活動で現地に赴いた際、「武漢行きの飛行機が飛ばない」という一報であったと思います。昨年 2 月以降、新型コロナウイルスという脅威に対して多くのクラブが例会の休会を選択し、国際大会をはじめ、地区の協議会や例会までもがオンラインを余儀なくされました。オンラインは情報を共有する意味では大きな貢献を果たしてくれていますが、ロータリーの活動の軸である奉仕活動は未だままならず、会員の皆さまとの意見交換の場も十分に設定されていません。その結果、会員数が著しく減少しています。

地区内のクラブ会員数は近年微増傾向でしたが、コロナ禍で10年前の水準に逆戻りしてしまいました。毎年の入会者と退会者の状況を詳しく見ていきますと、毎年200名以上入会し、100名近くが退会されるという状況で結果的に微増傾向を保っていましたが、コロナ禍突入後は退会者が年250名を超えた一方で入会者が150名程度に留まり、差し引き激減となりました。会員の皆さまが増強に努力されていることは伝わっております。しかし仮に入会された方がすべて定着していれば当地区は会員数5000名の大所帯となっているはずですが、残念ながらそうなりません。その一因に、3年未満でお辞めになる方が多いこともあります。ロータリーは3年間では面白いことが分からないものですから、それまでに辞めた方は基本的に良いことを言いません。そのような人を生み出さないために、辞めさせないことが重要だと思っています。湯河原 RC は最近入会された方がしっかりと定着されていて、温かく育てているなど感じています。一方、女性会員の比率ですが、こちらは引き続き微増傾向にあります。現在は 12%弱となっています。日本では女性の社会進出が遅れていることは周知の事実ですが、ロータリーにおいて女性の活躍の場は確実に存在しますし、これからも重要な存在と考えています。

2. 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

シェカール・メータ 2021-22 年度 RI 会長の掲げられるテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。これまでの RI 会長は理論的な方が多かったように思いますが、今年の会長は「奉仕しよう」という、原点に立ち戻ったテ

マを掲げられました。加えてメータ会長は「Each One, Bring One(一人が一人を連れてくる)」という目標も掲げられています。奉仕の理念を実現するために会員増強は欠かせないということです。このような状況にあってなかなかそれは難しいことかもしれませんが、皆さんが一人また一人と仲間を増やすという努力を続けていただかなければなりません。

3. Do More EndPolio, Grow More Membership

続いて私の今年度のテーマを説明します。テーマは「Do More EndPolio, Grow More Membership」です。これはメータ RI 会長の「Do More, Grow More」というキャッチフレーズに、私の理念を付け加えたものです。

Do More の発端は公共イメージの改善です。他地区で行われたロータリーの知名度に関する調査において、(名前だけ)知っていると答えた人は 45%、(活動内容を)知っていると答えたのは 12%に留まっていることが明らかになっています。私はここに疑問を覚えました。私達の第 2780 地区は長年公共イメージに力を入れてきましたが、現状は活動が会員増強に追い風を吹かせているとは言えません。私はそこで、より多くの人にロータリーの活動を認知してもらわなければならない、と考えました。その旗印として、今年は「EndPolio」活動を中心に据えています。主なものとしては、10 月 24 日の「世界ポリオデー」に合わせた「ポリオ根絶サミット in2780」の開催、また活動に賛同していただいた地区内の多くの公共交通機関において、中吊り広告やラッピングキャンペーンを行うことを計画しています。いずれも持続的かつ連携した活動によって、多くの市民の皆さまに少しでも「ロータリー」の存在を認識してもらうことが目標です。そしてポリオ根絶活動からイメージ向上に、さらに会員増強に効果を波及させようと考えています。

一方、Grow More においては、ビジョンと行動計画の実践が重要と考えています。私達の地区は数年前、地区ビジョンと地区の行動計画を策定しました。ビジョンは言わば絵に描いた餅ですが、それは実行されなければなりません。クラブ活性化ワークショップでは、財団委員会と公共イメージと会員増強、これがどう結びついていくかを学ぶものです。私は「今年だけでよいので、面的なイメージ戦略を構築して欲しい」とお願いしています。地区内65クラブが統一したテーマで連携し、多くの人々を巻き込み、持続的な活動を行うというものです。それによってイメージ向上が期待できると考えています。また 8 月 21 日には「クラブフューチャービジョンセミナー」を開催いたします。ビジョンを策定することで、例えば若い人たちに説明しやすく、納得を得やすくなります。皆さまにはこの点もどうか検討いただければと思います。更に年度後半には、メータ RI 会長の求められる「ロータリー奉仕デーの実践」を実現すべく、皆さまにはご苦勞をおかけする場面もあるかと思いますが、何卒ご協力のほどよろしく願います。

4. おわりに

メータ会長は「変革者である我々の人生は冒険であり、メンテナンスではありません。私達は奉仕し、みんなの人生を豊かにするためのパワーと魔法を持っています」と話されています。私もメータ会長の方針に沿って、RI の、地区の、クラブの活性化に全力を尽くしていきたいと思っています。どうぞよろしく願います。本日はありがとうございました。

(編集 7月会報担当:佐藤友彦/クラブ会報委員会)